

宇美町長 木原 忠



新年の「挨拶」

新年、明けましておめでとございませう。町民の皆様におかれましては、輝かしい新春を健やかに迎えのことと、心からお慶び申し上げます。

また、旧年中は、町政の運営に對しまして深いご理解と温かいご協力を賜り、心から厚くお礼申し上げます。

早いもので、町長就任から二度目の新年を迎え、任期の折り返しという重要な年となりました。初心を忘れることなく町政運営に取り組んでまいりたいと決意を新たにしているところでございます。

さて、昨年は、町の全ての計画や施策の最上位に位置づけられる「第6次総合計画」を策定いたしました。「ひとが輝き！地域が輝き！！まちが輝く!!! 元気なまちづくり」を基本理念として、「ともに創る 自然とにぎわいが融合したまち・宇美」という町の将来像に向かって様々な施策を進めていくこととしております。

地域コミュニティの推進をはじめ、防災対策や地域福祉の充実、商工農林業・観光の振興、道路・交通網の充実等々、事業の優先順位や費用対効果等を考慮しながら、

着実に推進して行きたいと考えております。とりわけ地域コミュニティの推進では、近年の少子高齢化の進行や行政区（自治会）への加入者の減少に加え、地域行事の担い手不足など、社会変化に伴う新たな地域課題に對する対応のため、既存の行政区（自治会）の枠組みを超えて、小学校区を範囲とするコミュニティ運営協議会を取り組んでいただくことが効果的かつ効率的であると考えております。そういう意味で、町といたしましても自治による地域コミュニティ活性化のための支援施策を積極的に進めて行く所存でございます。

町の活力の源である「ひと」が輝くことで「地域」が、そして「まち」が輝き、「このまちに住みたい、住んでよかった」と思えるまちづくりを町民の皆様とともに進めてまいりたいと考えておりますので、引き続き、ご理解とご協力を賜りますようお願い申し上げます。

迎えました新年が、皆様にとりまして健康で幸せに満ちた一年となりますことを心からお祈り申し上げます、新年のごあいさつとさせていただきます。

平成28年

町長・議長

新年のご挨拶

年頭の「挨拶」

新年、あけましておめでとございませう。町民の皆様には、新たな抱負や希望を胸に、新春を健やかに迎えのことと、心からお慶び申し上げます。

また、日頃より町政の推進と議会活動に對しまして、ご理解とご協力を賜り、厚くお礼申し上げます。

さて、昨年は、8月25日の早朝、熊本県に上陸し福岡県を通過した台風15号により日本各地で大規模な水害が発生し、甚大な被害を受けました。幸いにも当町においては、人的被害はなかったものの、改めて自然災害に対する備えの大切さを痛感させられ、安全安心なまちづくりは、重要課題であると実感した年でありました。引き続き、本年も、町民の皆様とともに安全安心を第一とした地域防災の更なる充実を図るため、議会といたしましても取り組んでいきます。

また、近年、「地方創生」ということで、地域再生に向けた政策やさまざまな取組が進められる中、当町におきましても、総合戦略の策定に向け、着々と準備が進められています。

議会といたしましては、明るい未来に向かって、一歩一歩着実な前進を目指し、「自然と歴史が調和したまちづくり」について重要視したいと考えています。

当町には、豊かな自然と誇れる歴史があらわれています。この自然と文化遺産を守り、その貴重な財産を未来の子どもたちに残すため、また、宇美町の発展のためにも大切に未来へと伝えることが必要であります。

新しい年を迎え、議員一丸となりまして、議会の改革・活性化を図りながら、町民の皆様への想いを行政に反映し、更なる宇美町の発展に努めていく所存でございます。結びに、本年が町民の皆様にとりまして素晴らしい一年となりますように、ご健勝とご活躍を心より祈念いたしまして、年頭のごあいさつとさせていただきます。



宇美町議会議員 白水 英至

